

お問い合わせ

neurokameda@kameda.jp

04-7092-2211

(交換台に「脳神経外科・脳血管内治療科アシスタント」とお伝えください)

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
〒296-8602 千葉県鴨川市東町929番地



safety and reliability



亀田総合病院
亀田脳神経センター
脳神経外科・脳血管内治療科

地域に開かれた医療を目指して

2022年 4月より、千葉県房総地域における脳疾患治療のさらなる診療体制強化と治療成績向上を図るべく、亀田総合病院の脳血管内治療科と脳神経外科の統括主任部長として、私、田中美千裕が就任いたしました。

2科がより緊密に連携し、脳神経外科疾患、脳卒中の治療にあたってまいります。近年の外科治療は大きく切開する治療から内視鏡やカテーテルなど小さな切開や穿刺だけで頭蓋骨の深部にある腫瘍や脳血管病変を治療できるようになってきました。

新体制では内視鏡を用いた低侵襲性治療から、頭蓋底の高難度手術まで幅広く対応が可能です。また脳血管障害におきましては最先端の脳血管内手術を中心に、必要に応じて直達手術を組み合わせた低侵襲治療を推進しています。より安全で確実な

医療をご提供できるよう、3D printed modelを用いた手術シミュレーション・トレーニングなど最新技術を積極的に取り入れています。

また脳の疾患は病院や診療所、他施設との綿密な連携と適切な機能分担が非常に重要です。ご質問や予約などは専任コーディネーターにお声がけください。

地域医療の向上と脳疾患治療の発展を目指し、今後ともご高配賜りますようお願い申し上げます。

脳神経外科 主任部長
脳血管内治療科 主任部長 田中美千裕

脳神経外科

脳腫瘍や顔面けいれん・三叉神経痛などの機能的疾患などに対して豊富な経験を有しており、高度な脳神経外科医療を提供しています。脳卒中や頭部外傷など救急疾患は24時間365日対応可能です。

神経内視鏡を使った手術では経鼻的に腫瘍を摘出したり、小さな切開で血腫を除去するなど低侵襲な治療を行います。頭蓋底腫瘍などの高難度の症例に対しては、豊富な経験を有した医師が安全で合理的な手術を提供します。

また、近年開発された外視鏡も導入し、最先端の医療を展開していきます。

病床ベッドの空きがある限り、救命救急科、麻酔科、ICUと連携しながら救急患者さまの受け入れを断らない脳神経外科として、高度で安全な治療・管理を提供していく所存です。



外視鏡手術



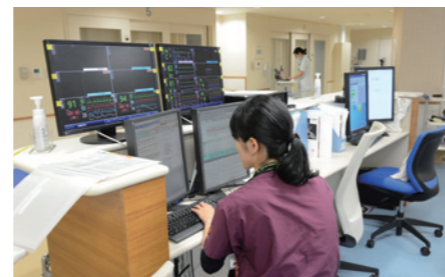
▲ 手術センター

計28室の手術室では、年間約13,500件（うち緊急手術890件）が行われています。空気感染症に特化した手術室も2室用意しており、あらゆる状況でも躊躇なく手術できる環境を整えています。



▲ 麻酔科

麻酔科医が手術前から患者さまをサポートし、万全の体制で手術を支え、術後の疼痛ケアなども担当しています。近年は麻酔科医だけでなく、周麻酔期看護師や周麻酔期MEも手術に入っています。



▲ 集中治療科 ICU

当院では集中治療科のスペシャリストが、手術後の患者さまの回復までの管理を行っています。看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、臨床工学士、栄養士などの多職種専門スタッフが連携し、質の高い集中治療を提供しています。

脳血管内治療科

脳血管内治療とは脳血管の病気に對し、カテーテルで患部に達して、出血の原因となる脳動脈瘤や脳動静脈奇形を閉塞して止血したり、あるいは脳梗塞の原因となる血栓を体外へ回収したり、動脈硬化で細くなっている血管を広げたりする治療です。

急性期脳梗塞症やくも膜下出血に関しても24時間365日体制で治療にあたっております。頭部や頸部を切開せずに治療を行うので、患者さまの負担は大幅に軽減され、高齢者や基礎疾患をお持ちの患者さまも安全に治療を行うことができます。従来の治療に比べると格段に短い入院日数で早期の退院が可能です。

患者さまの疑問や不安に対して丁寧に説明して、最適な治療法を提案いたします。また治療せずに経過観察する場合でも、患者さまの精神的不安をサポートしながら、きめ細かな診察を行います。



スタッフ紹介

出身地：神奈川県
1991年 山梨大学医学部卒。
日本脳神経外科学会 指導医・専門医、日本脳神経血管内治療学会 専門医・指導医、医学博士



脳神経外科・脳血管内治療科 統括主任部長
田中美千裕

【ご紹介いただきたい疾患】
治療困難な脳動脈瘤、くも膜下出血、硬膜動静脈瘻、AVM(脳動静脈奇形)、頸動脈狭窄、頭頸部腫瘍、頭頸部血管腫、脊髄動静脈奇形など

出身地：鹿児島
2006年九州大学医学部卒。
日本脳神経外科学会 専門医・指導医、日本脳神経血管内治療学会 専門医・指導医、日本脳卒中学会 専門医・指導医



脳血管内治療科 部長
門岡慶介

【ご紹介いただきたい疾患】
脳動脈瘤、AVM(脳動静脈奇形) 脊髄動静脈奇形/動静脈瘻、頸動脈狭窄症など

出身地：山口
2008年 福岡大学医学部 大学院卒。日本脳神経血管内治療学会 専門医・指導医、日本脳神経外科学会 専門医、日本脳卒中学会 専門医・指導医、医学博士



脳血管内治療科 医長
光武尚史

【ご紹介いただきたい疾患】
脳血管障害、脳動脈瘤、頸動脈疾患

出身地：東京
2015年 熊本大学医学部卒。
日本脳神経外科学会 脳神経外科専門医・日本脳神経血管内治療学会 専門医・日本脳卒中学会 脳卒中専門医・日本脳卒中の外科学会 技術認定医・脳血栓回収療法 実施認定医



脳血管内治療科 医長
坪木辰平

【ご紹介いただきたい疾患】
脳動脈瘤、脳動静脈奇形、頭頸部動静脈瘻

出身地：千葉県
2016年 千葉大学医学部卒。
日本脳神経外科学会 専門医、日本脳神経血管内治療学会 専門医・脳血栓回収療法 実施医、日本脳卒中学会認定脳卒中 専門医



脳血管内治療科 医長
上田浩太郎

【ご紹介いただきたい疾患】
脳血管障害、脳動脈瘤、頭蓋内シャント性疾患(脳動静脈奇形、硬膜動静脈瘻など)

脳神経外科・脳血管内治療科について

医師数/常勤10名、非常勤1名
機器/MRI・CT、脳血管撮影装置、PET-CT
取り扱っている主な疾患/【脳腫瘍】良性腫瘍・頭蓋底腫瘍：髄膜腫、聴神経腫瘍、血管芽腫などの摘出術、下垂体腫瘍や頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術、悪性腫瘍：神経膠腫(手術、放射線化学療法、交流電場治療)、転移性脳腫瘍、【機能的疾患】顔面痙攣(手術・ボトックス治療)、三叉神経痛、【血管障害】未破裂脳動脈瘤、脳動静脈奇形、硬膜動静脈瘻、頸動脈狭窄症、頭蓋内動脈閉塞、脳内出血(内視鏡手術、開頭手術)、脊髄動静脈奇形、頸頭面、頭頸部血管腫、【その他】正常圧水頭症

出身地：千葉県
1997年 金沢大学医学部卒。
日本脳神経外科学会 指導医・専門医、脳卒中学会 専門医、脳卒中の外科学会 技術指導医



脳神経外科 部長
坂田 義則

【ご紹介いただきたい疾患】
脳動脈瘤、脳腫瘍、くも膜下出血、顔面痙攣、三叉神経痛など

出身地：東京
2011年 東京慈恵会医科大学医学部卒。
日本脳神経外科学会 専門医・指導医、日本神経内視鏡学会 認定医



脳神経外科 部長代理
渡邊 信之

【ご紹介いただきたい疾患】
脳腫瘍、脳血管障害、顔面痙攣、三叉神経痛など

出身地：東京
2017年 東京慈恵会医科大学医学部卒。
日本専門医機構脳神経外科 専門医・緩和ケア研修会 修了・日本神経内視鏡学会 技術認定医



脳神経外科 専攻医
東本杏一

【ご紹介いただきたい疾患】
髄膜腫、神経鞘腫、下垂体腺腫、神経膠腫、転移性脳腫瘍、片側顔面痙攣、三叉神経痛

出身地：東京
2019年 東京慈恵会医科大学医学部卒。



脳神経外科 専攻医
和地 亮門

【ご紹介いただきたい疾患】
脳神経外科疾患全般

出身地：大阪
2022年 三重大学医学部卒。



脳神経外科 専攻医
末次浩己

【ご紹介いただきたい疾患】
水頭症、慢性硬膜下血腫、脳血管障害

出身地：神奈川県
2004年東京慈恵会医科大学卒業
日本脳神経外科学会 専門医・指導医
Skull base surgery Diploma 取得(Duke University, Hôpital Lariboisière)
国際頭蓋底解剖コースのレクチャー(アメリカ、フランス、台湾、インドネシア、タイ等)
2021年名医のいる病院に名前が記載



脳神経外科 非常勤内視鏡・頭蓋底外科指導医
渡邊 健太郎